

この度、第 113 回あしぎん景況調査の結果がまとまりましたので、別紙の通り発表させていただきます。今回のポイント及び概要は下記の通りです。

記

1. 今回のポイント

急速に悪化してきた企業の業況感は、ここにきて横ばいとなった。

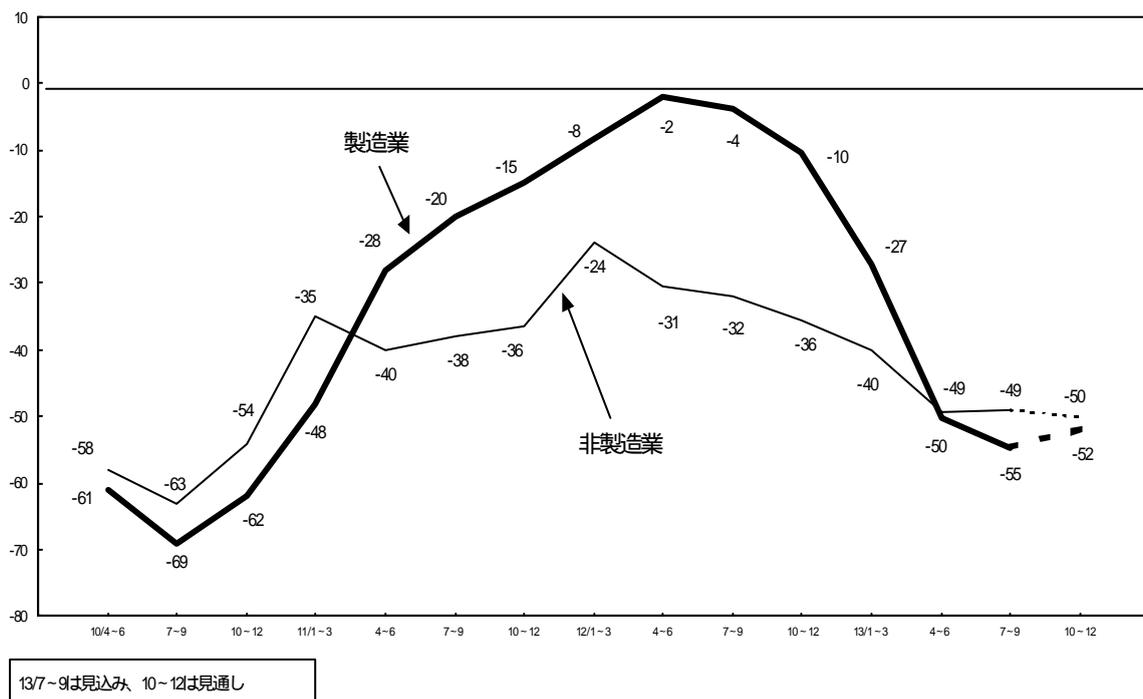
しかし、製造業は、IT 関連を中心とした減速が関連業種へ波及し、収益環境が大きく悪化するなど、予断を許さない状況が続いている。

一方、非製造業は、需要面の弱さから横ばいが続いている。

今期（13 年 7～9 月期）の業況判断 D.I. 値は、製造業が 55、非製造業が 49 となった。前期（13 年 4～6 月期）に比べ、製造業が 5 ポイント悪化、非製造業が同ポイントとなり、悪化幅は縮小したものの停滞が続いている。

来期（13 年 10～12 月期）は、製造業が 52 と今期に比べやや改善する一方、非製造業は 50 と引き続き低調に推移する見通しである。

業況判断 D.I. 値



2. 概要

(1) 製造業

今期実績見込み(13年7~9月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 55.....前期(13年4~6月期)実績を5ポイント下回った
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 46.....前期実績を4ポイント下回った
(水準D.I.値) 21.....前期実績を4ポイント下回った
- ・設備投資(実施企業割合) 74%.....前期実績を1ポイント上回った
(投資額D.I.値) 1.....前期実績を2ポイント上回った
- ・雇用(増減D.I.値) 21.....前期実績と4ポイント下回った
(適正水準D.I.値) 31.....前期実績を2ポイント下回った
- ・経営上の問題「需要減退」次いで、「競争激化」、「製・商品(サービス)単価の値下がり、値上げ難」の順となっている

来期見通し(13年10~12月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 52.....今期(13年7~9月期)見込みを3ポイント上回る
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 40.....今期見込みを6ポイント上回る
(水準D.I.値) 6.....今期見込みを15ポイント上回る
- ・設備投資(実施予定企業割合) 68%.....今期見込みを6ポイント下回る
(投資額D.I.値) 5.....今期見込みを4ポイント上回る
- ・雇用(増減D.I.値) 23.....今期見込みを2ポイント下回る
(適正水準D.I.値) 27.....今期見込みを4ポイント下回る

(2) 非製造業

今期実績見込み(13年7~9月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 49.....前期実績と同ポイントとなった
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 39.....前期実績を2ポイント下回った
(水準D.I.値) 12.....前期実績と同ポイントとなった
- ・設備投資(実施企業割合) 48%.....前期実績と同ポイントとなった
(投資額D.I.値) 29.....前期実績を6ポイント上回った
- ・雇用(増減D.I.値) 25.....前期実績を2ポイント下回った
(適正水準D.I.値) 13.....前期実績を1ポイント上回った
- ・経営上の問題「競争激化」次いで、「需要減退」、「製・商品(サービス)単価の値下がり、値上げ難」の順となっている

来期見通し(13年10~12月期)

- ・業況(業況判断D.I.値) 50.....今期見込みを1ポイント下回る
- ・経常利益(前年比増減D.I.値) 35.....今期見込みを4ポイント上回る
(水準D.I.値) 3.....今期見込みを9ポイント上回る
- ・設備投資(実施予定企業割合) 49%.....今期見込みを1ポイント上回る
(投資額D.I.値) 23.....今期見込みを6ポイント下回る
- ・雇用(増減D.I.値) 23.....今期見込みを2ポイント上回る
(適正水準D.I.値) 10.....今期見込みを3ポイント下回る